

札幌市

「認知症の方にもやさしいお店・事業所」 募集しています！

札幌市では、認知症の方や家族を温かく見守っていただけるお店・事業所を札幌市「認知症の方にもやさしいお店・事業所」として登録する制度を推進しています。

認知症の方にもやさしいお店・事業所

検索



【ステッカーデザイン】

認知症の方にもやさしいお店・事業所とは？

「認知症の方にもやさしいまちづくり協力宣言」をしているスーパー、理美容室といった地域の身近なお店や事業所のことです。※介護事業所は対象外

登録の基準は？

登録基準は、以下のすべての項目を満たすお店・事業所とします。

- ☑ 「認知症の方にもやさしいまちづくり協力宣言」に賛同すること。
- ☑ 札幌市オリジナルステッカーを店舗等の目立つ位置に掲示する意思があること。
- ☑ 本市が実施するアンケート調査等に協力すること。

認知症の方にもやさしいまちづくり協力宣言とは？

以下の全ての項目に賛同すると、「認知症の方にもやさしいまちづくり協力宣言をしている」こととなります。

- ☑ 認知症サポーター養成講座の受講等、認知症について理解を深めるよう努めます。
- ☑ 「認知症の方への対応の心得」を意識して、やさしく、ゆっくり、丁寧に対応します。
- ☑ 認知症の方が、安心して暮らすことができる地域づくりのための取組を可能な限り推進します。

登録店舗・事業所の取組例は？

- ★ 普及啓発に関する協力（ポスター、チラシの掲示など）
- ★ バリアフリーの取組など、利用しやすいお店づくり（見やすい陳列など）
- ★ サービスの工夫（ゆっくり支払い専用レジ、休憩用椅子の配置など）

登録の 流れは？

STEP 1

申請書を提出

申請書をメール・
郵送にて提出

STEP 2

ステッカーを交付

本市よりステッカーを
受取り、お店に掲示

STEP 3

HPなどで公開周知

本市公式ホームペー
ジ等にてお店の情報
や取組を掲載

【提出先】札幌市介護保険課認知症支援担当係
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
札幌市役所本庁舎3階 TEL 211-2547 FAX 218-5117
メールアドレス：ninchishoshien@city.sapporo.jp



ホームページ

認知症の方への対応の心得

認知症の方も一般の人とのつきあいと、基本的には変わりません。認知症の方への対応の心得は、認知症の方の他、高齢の方や障がいをお持ちの方を含むすべての方へのやさしい対応につながります。そのうえで、認知症の方と接するときは、認知症についての正しい理解に基づく対応が大切となります。

基本の考え方

人から不意に声をかけられると、誰でもびっくりします。背後から声をかけるなど相手を驚かせたり、急かしたりして混乱させることがないように気をつけましょう。ご本人の意思、自尊心を尊重する接し方を心がけることも重要です。

●具体的な対応の5つのポイント●

①気にかける

もしかして、認知症かなと思われる方に気づいたら、ご本人へ急に近づいたり、じっと見るのではなく、さりげなく様子を見守りましょう。

②周りを見始めたら、目を合わせてみる

困りごとや、助けてほしいと思うと人は周りの様子を伺います。その時は目線を合わせましょう。

③目が合ったら、「どうされましたか？」と笑顔で声をかけてみる

こちらが不安や焦りを感じていると、ご本人にも伝わって動揺させてしまいます。目が合ったらゆっくり近づいて、自然な笑顔で対応しましょう。

④相手の話を聞き、大きな声を出さずにゆっくり返答する

ゆっくりとはっきりとした口調を心がけます。早口、大声、甲高い声は避けましょう。

⑤気がかりなことがある場合には、専門職へご相談を

気がかりな様子に気づいた時は、札幌市認知症コールセンターや地域包括支援センター一等を紹介したり、つなぐなど必要な機関に連絡ください。

【認知症に関する相談窓口】



認知症の方への対応の心得は、認知症サポーター養成講座標準教材の内容を参考に札幌市認知症支援事業推進委員会で作成しました。